

## 目次

「かかりつけ医機能ハンドブック」2009の発刊にあたって……………	3
はじめに……………	4
●在宅における医療・介護の提供体制	
－「かかりつけ医機能」の充実－指針……………	6
●平成18・19年度 日本医師会介護保険委員会答申	
－『指針』の実現に向けて……………	8

## 1章 地域ケアを支えるかかりつけ医機能

1 かかりつけ医機能と基本理念……………	24
●「暮らしの場」に医療を提供する機能	
－広がった在宅療養の概念を踏まえて－／24	
●多職種協働で一元的な医療・介護・生活支援を提供する機能／32	
●暮らしの場でQOLの向上を支援する機能／33	
●生活機能の維持・向上をマネジメントする機能／33	
●患者や家族の「人生」も相手にする「家庭医」としての機能／34	
●地域医療・保健・福祉を担う幅広い能力を有する街の「総合医」としての機能／35	
◆患者・利用者と医療・介護提供者との関係について考える／36	
2 新医師臨床研修制度－旧制度から新制度へ……………	40
●新制度の中の地域保健医療研修／40	
●地域保健医療研修と医師会の役割／40	
●具体的な地域医療の一例／41	
●地域保健医療研修の意義／42	
●新医師臨床研修制度の弊害と問題点について／42	
◆「日本医師会 指導医のための教育ワークショップ」について／44	

<b>3</b>	<b>在宅医療を支えるシステムづくり</b> ……………	48
	● 在宅療養支援診療所の概念／48	
	● 24時間、365日の安心提供はチーム医療の確立から／49	
	● 地域の在宅医療支援モデル／50	
<b>4</b>	<b>かかりつけ医に求められる在宅リハビリテーション機能</b> ……………	52
	● 高齢者リハビリテーションや介護予防における国の基本理念／52	
	● 医療リハビリテーションと介護リハビリテーションの連携／54	
	● 地域リハビリテーション支援の体制／59	
	資料 東京都地域リハビリテーション支援事業の概要／63	
	資料 東京都における地域リハビリテーション支援センター整備状況／65	
	● ICFとは／67	
	● QOLとは／69	
	● 在宅リハビリテーションによる廃用症候群の予防・改善／72	
	● 患者に身近なかかりつけ医だからこそ／74	
	◆ 墨田区在宅リハビリテーション支援事業／76	
<b>5</b>	<b>介護予防：特定高齢者と地域支援事業へのかかわり</b> ……………	78
	● 運動器の機能向上プログラム／78	
	● 東京都医師会介護予防プログラム「暮らしの中の元気づくり」とは／81	
	● 作業療法における介護予防—作業療法的な視点によるアプローチ／82	
<b>6</b>	<b>地域包括支援センターの役割</b> ……………	88
	● 地域包括支援センターの業務／88	
	● 地域包括支援センターの人員配置／91	
	● 地域包括支援センターの運営財源／91	
	● 地域包括支援センターの今後の課題とかかりつけ医の役割／92	
	● 地域包括支援センターに今後期待される役割／92	
<b>7</b>	<b>かかりつけ医に求められる食と栄養への関わり</b> ……………	95
	● 栄養支援チーム（NST）がもたらしたもの／95	
	● NST 稼働病院における栄養アセスメントの現状／96	
	● 介護予防における栄養管理の問題点／98	
	● 低栄養を予測する指標／98	
	● 地域栄養支援ネットワークについて／99	
	● 在宅や介護施設における口腔嚥下機能評価と改善への取り組み／101	

<b>8</b>	かかりつけ医に求められる社会診断機能	106
	● 地域包括ケアに求められる社会診断機能	／106
	● かかりつけ医が行う「要介護世帯のための簡易な社会診断」の方法	／109
<b>9</b>	かかりつけ医に求められる看取り・ターミナルケア機能	116
	● End of Life への貢献	
	一高齢者の看取りと、がんなどのターミナルケア	／116
	● 延命治療の差し控えと中止について	／117
	● 国における終末期医療のガイドライン策定を踏まえて	／119
	● ターミナルケアの期間に看取りの準備を	／122
	● グリーフケア（深い苦しみや死別の悲嘆へのケア）とボランティア活動	／122
	● 地域包括がん医療	
	一地域がん診療連携拠点病院と、かかりつけ医の連携による 在宅緩和ケア	／123
<b>10</b>	地域ケアにおける看取り・死に関する医師法の解釈	130
	● 「診察後 24 時間以上経過した死」でも、診察中の患者は死後の診察 で死亡診断書が書ける	／130
	資料 1 医師法第 20 条	／130
	資料 2 医師法第 20 条但書に関する件・各都道府県知事あて 厚生省医務局長通知	／131
	● 「診療中の患者」とはどのような場合か？	／132
	資料 3 「死亡診断書と死体解剖（国際死因分類と死体解剖保存法 解説）」P.56 より	／133
	● 「異状死」と「医療関連死」についての現状	／134
	資料 4 医師法第 21 条	／134
	● 医療関連死を第三者専門機関が調査する制度の検討	／135
	資料 5 異状死の届出について	／136
	資料 6 異状死の届出の判断基準	／138
	資料 7 在宅診療にかかわる死亡診断書または死体検案書作成 ガイドライン	／139
<b>11</b>	心のケア	142
	● 自殺者数の動向	／143
	● うつ病	／144

- 心の健康確保対策／144
- 地域における心の健康確保対策／145
- 職域における心の健康確保対策／146
- 緩和ケアや終末期医療における心のケア／146
- 心も救う在宅ケアをめざして／147
- 心の健康を守るために／148

## 2章 高齢者の認知症とかかりつけ医

### 1 認知症（記憶障害と認知障害）…………… 149

- 記憶障害／149
- 認知障害／150
- MCI（軽度認知機能障害：Mild Cognitive Impairment）／151
- 認知症を呈する主な疾患／152
- 画像解析による鑑別の必要性／155
- 認知症と間違えられやすい病気や症状／155

### 2 認知症医療の全体像とかかりつけ医の役割…………… 158

- 四つの認知症医療／158
- かかりつけ医は認知症の人のナビゲータ／158
- 日常の療養管理や周辺症状への対処／158
- 認知症の緩和ケアと看取りに至るまでの全人的医療の提供／160

### 3 認知症の人の受け入れと対応…………… 161

- 認知症の人の理解と受け入れの視点／161
- 認知症の人への対応／165
- 認知症の早期診断と告知の課題／170
- うつへの対応／174
- 著しい行動障害への対応／176
- 認知症診療で注意すべき薬剤／177
- 抗アルツハイマー薬について／178
- 認知症の人に身体拘束をすべきではない／179
  - ◆ 「認知症高齢者を地域で支える東京会議」とかかりつけ医認知症対応力向上の取り組み／180
  - ◆ 東京の認知症サポート医活動の創造と展開をめざして

**4 高齢者虐待防止の取り組み**…………… 203

● 何故虐待が起きるのか／203

● 虐待の種類／203

● 高齢者虐待のサイン／205

● 虐待を発見したときの対応／207

● 高齢者虐待対応時の注意点／208

● 高齢者虐待の予防／208

**事例** M市で起きた虐待事例／209

● 介護保険施設や医療機関における身体拘束に関する状況／213

● 身体拘束ゼロへの取り組みと現場／215

**資料** 高齢者虐待防止法について／217

**5 成年後見制度と地域福祉権利擁護事業**…………… 224

● 成年後見制度と介護保険制度との関係／224

● 成年後見制度の概要／225

● 東京都における成年後見人制度の利用状況／230

**資料** 成年後見制度一詳しく知っていただくために一／232

**事例** 目黒区における成年後見制度推進機関の設置・運営について／245

● 地域福祉権利擁護事業の概要／248

**【参考データ】** 地域福祉権利擁護事業の実施状況／250

**資料 1** 診断書（成年後見用）／251

**資料 2** 成年後見制度、地域福祉権利擁護事業における鑑定書／252

**資料 3** 成年後見制度における鑑定書書式《要点式》／256

**3章 介護保険制度と医療**

**1 介護保険制度におけるかかりつけ医の役割**…………… 262

● 情報伝達・指示機能／262

● 多職種間の連携機能／264

**2 居宅療養管理指導について**…………… 265

● 基本方針／265

● 居宅療養管理指導の範囲／265

- 介護保険と医療保険の区分け／266
- 居宅療養管理指導費／266
- 算定／267
- 「情報提供」および「指導または助言」の方法／268
- 運営規程など／269
- 療養管理指導「自己点検表」／270
- 資料 1 指定居宅療養管理指導事業所運営規程モデル（診療所用）／271
- 資料 2 指定居宅療養管理指導事業所掲示モデル（診療所用）／273
- 資料 3 指定居宅療養管理指導事業所の利用者等への説明文モデル（診療所用）／275
- 資料 4 保険医療機関・保険薬局の皆様へ／276
- 3 (特別) 訪問看護指示書等の書き方**…………… 286
  - 訪問看護指示書に記載する内容／286
  - 資料 訪問看護指示書・在宅患者訪問点滴注射指示書／288
  - 資料 訪問リハビリテーション指示書例と記入の要点／289
- 4 地域ケアの視点からの療養モデルー脳卒中、神経難病ー**…………… 290
  - 疾患別医療連携推進の取り組み／290
  - 地域ケアとクリティカルパス／293
  - 脳卒中／298
  - 神経難病／301
- 5 地域ケアにおける感染症の考え方**…………… 305
  - プライバシーの保護と感染症／305
  - いわゆるキャリアや保菌者対応の考え方／305
  - スタンダード・プリコーション／306
- 6 病院と介護保険施設の現状と今後**…………… 307
  - 病棟機能分化の類型／307
  - 在宅医療と入院（入所）施設／313
- 7 高齢の入院患者が施設・在宅へ移行するときの問題点**…………… 315
  - 高齢の入院患者の移行調整における問題点／315
  - 認知症対応型共同生活介護（グループホーム）／318
  - 高齢の患者の施設、在宅への円滑な移行のために／321

## 4章 介護施設における医療と問題点

### 1 介護保険施設における医療提供の課題…………… 323

- 介護療養型医療施設の転換の遅れ／323
- 報酬体系上の課題／323
- スタッフの教育や体制の確立、報酬の見直しなど／324

**資料** 特別養護老人ホームにおける医療ニーズの高い入居者の受入れに関するガイドライン／325

### 2 介護老人福祉施設に勤務する医師（配置医）の役割と医療上の問題点…………… 328

- 介護老人福祉施設に勤務する医師の役割／328
- 介護老人福祉施設における医療上の問題点／330

**資料** 特別養護老人ホームおよび養護老人ホームの療養の給付（医療）の取扱いについて／334

**資料** 特別養護老人ホーム等における療養の給付（医療）の取扱いについての疑義解釈／336

### 3 看護師や介護職員の医療（補助）行為について…………… 338

- 在宅や施設での医療行為と介護職のかかわりについて／338
- 療養者側の立場や考え方／339
- これまでの法的解釈／339
- 医療行為とみなされない医療補助行為  
一厚生労働省医政局通知を踏まえて一／339
- 医師・看護師など医療職の責任と今後の対応／340

**資料** 在宅における ALS 以外の療養患者・障害者に対するたんの吸引の取扱いについて／341

**資料** 医師法第 17 条、歯科医師法第 17 条及び保健師助産師看護師法第 31 条の解釈について（通知）／345

### 4 介護老人福祉施設におけるターミナルケア…………… 349

- 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）におけるターミナルケアに関する現状／349
- 介護老人福祉施設におけるターミナルケアへのかかわり方と問題／350
- 日頃からターミナルケアの検討・準備を／352

◆終末期ケア～介護老人福祉施設内死亡への対応体制～／353

資料 ある介護老人福祉施設の事例より

介護老人福祉施設 看取りマニュアル（例）／355

資料編 1 高次脳機能障害について…………… 358

資料 1 高次脳機能障害に取り組む専門医療機関一覧／370

資料 2 脳に損傷を受けた人が再び働くために

東京都心身障害者福祉センターのパンフレット／374

資料編 2 改定介護保険法の概要（厚生労働省編）…………… 376

資料編 3 これだけは知っておきたい主治医意見書記入のポイント…………… 392

資料編 4 障害者自立支援法の概要と医師のかかわり…………… 407

資料 医師意見書記載の手引き／411

資料編 5 後期高齢者医療制度について

日本医師会：「高齢者のための医療制度」の提案 より…………… 433

資料編 6 医療廃棄物の取り扱い「東京都医師会方式」について…………… 446

かかりつけ医のための地域ケア用語集…………… 450

問い合わせ先一覧…………… 480

あとがき…………… 485

●巻末別紙資料

（高齢者の）地域ケアに求められる医師会とかかりつけ医の役割の提言